

第370回三木市議会臨時会 市長 閉会あいさつ

令和4年5月13日

閉会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さまにおかれましては、公私何かとご多用のなか、終始ご精励を賜り、ありがとうございました。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案いたしました議案につきまして、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

本日ご承認をいただきました補正予算により、市内の商店街等が実施するプレミアム率30%のお買物券事業とともに、吉川町商工会が例年実施しているプレミアム付き商品券事業に10%のプレミアムを上乗せし、プレミアム率を20%とすることで、新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みを回復し、市内経済の活性化につなげます。さらに、社会情勢の変化による急激な物価の高騰が進む中での、市民生活も支援してまいります。

また、国において、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の

高騰の影響を受けた市民や事業者の負担を軽減するための緊急対策がまとめられました。内容としましては、低所得の子育て世帯に対する子ども1人当たり5万円の給付、令和4年度に新たに住民税非課税となった世帯に対する10万円の給付のほか、地方公共団体が実施する市民や事業者の支援のための施策に活用できる新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が創設されました。市としては、低所得の子育て世帯への給付並びに住民税非課税世帯への給付を速やかにお届けできるよう準備を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した施策を速やかに取りまとめ、物価高騰に直面している市民や事業者を支援してまいります。

さて、昨日、新しく生まれ変わった神戸電鉄三木駅に、三木市観光協会が移転しました。三木駅から市内の観光情報を発信することで、観光拠点としての役割も果たします。公共交通機関を利用する方も、市内に呼び込み、中心市街地の活性化につなげてまいります。5月21日には、路線バスやタクシー、一般車が利用できる駅前ロータリーが完成する予定であり、新生三木駅の整備が完了します。

多くの皆さまの温かいご支援により実現した三木駅の再生は、

「チーム三木」の象徴です。これまで以上に市民の皆さまに愛される存在となることを確信しています。観光拠点に加え、鉄道とバス、タクシーをつなぐ、交通結節点としての役割も果たすことで、市内への観光客の増加や、神戸電鉄粟生線の利用者の増加とともに、中心市街地の活性化など相乗効果を期待しています。新三木駅舎のオープンを記念し、駅周辺で「食べ飲み歩き」を楽しめる「みきエキバル」を開催することで、観光協会及び駅周辺の飲食店をPRするとともに、神戸電鉄粟生線の利用促進、まちの活性化を図ります。

最後になりましたが、議員各位におかれましては、本会期中におきまして、正副議長をはじめとする議会役員を選出等が行われ、新しい陣容のもとに、市政の進展と市民福祉の向上にお力添えを賜ることとなりました。

新役員の方々のご活躍を心からお祈り申し上げまして、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。